

## ポーライト株式会社に 「Bloom エナジーサーバー」を導入

ソフトバンクグループで発電事業を行う Bloom Energy Japan 株式会社（ブルームエナジージャパン、所在地：東京都港区、代表取締役社長：三輪 茂基、以下「Bloom Energy Japan」）は、クリーンで高効率な業務用・産業用燃料電池発電システム「Bloom エナジーサーバー」をポーライト株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：菊池 眞紀、以下「ポーライト」）の「ポーライト熊谷第二工場」に設置し、2017年1月24日から運転を開始しました。今回導入した「Bloom エナジーサーバー」の出力規模は250kWで、1年を通して「ポーライト熊谷第二工場」の電力需要の約60%を賄うことができます。

「Bloom エナジーサーバー」は都市ガスや天然ガスを燃料とし、発電効率が初期値で60%を超えるクリーンで高効率な固体酸化物形燃料電池（SOFC）で、アメリカ合衆国では画期的な分散型のベース電源としてデータセンターや工場、大規模商業施設、官公庁など、電力の持続的な供給が必要とされる施設での導入が進んでいます。

これまで「Bloom エナジーサーバー」の導入は都市ガスの供給エリア内で進められていましたが、今回のポーライト熊谷第二工場への「Bloom エナジーサーバー」導入は、工場施設内のLNGサテライト基地<sup>※1</sup>を使用した天然ガス供給により運転を行う固体酸化物形燃料電池の日本初<sup>※2</sup>の事例であり、「Bloom エナジーサーバー」を都市ガスの供給エリア外で導入した初の事例です。

Bloom Energy Japan では、ポーライト熊谷第二工場内の信頼性の高い電力供給が必要な重要設備に対し、24時間365日、継続的に電力の供給を行います。また、高効率な「Bloom エナジーサーバー」の導入は、常時多くの電力を消費する製造業における省エネおよびCO2排出量の削減にも貢献します。

※1 液化天然ガス（LNG）受入基地から輸送されたLNGを貯蔵・気化（ガス化）し、近隣の需要設備へ供給するための設備のこと

※2 2017年1月 Bloom Energy Japan 調べ

Bloom Energy Japan は、高効率で信頼性の高い「Bloom エナジーサーバー」で発電する電力の供給を通じ、日本国内での災害に強くクリーンな分散型電源の普及に貢献していきます。

### ■ポーライト熊谷第二工場設置の「Bloom エナジーサーバー」概要

所在地	埼玉県熊谷市上江袋 416
設置面積	約 66 m <sup>2</sup> <sup>※3</sup>
出力規模	250kW
定格発電効率（初期値）	60%超（LHV）
サイズ（幅×高さ×厚さ）／重さ	約 10.1m×1.3m×2.1m ／ 16.3t
運転開始	2017年1月24日（火）

※3 メンテナンススペースを含む

### Bloom エナジーサーバーについて

Bloom エナジーサーバーは、複数の燃料を活用できる、クリーンで高効率、分散設置型の画期的な固体酸化物形燃料電池です。本技術は、NASAの宇宙プロジェクトを通して開発されたもので、従来の水素燃料電池とは根本的に異なります。Bloom エナジーサーバーは都市ガスで稼働し、発電効率の高さにおいて他

に並ぶものがなく、設置やメンテナンスも簡単に行うことができます。また、Bloom Energy の柔軟で拡張性のあるモジュール技術により、お客さまのニーズに合わせた発電容量で設置が可能です。

### **Bloom Energy Japan 株式会社について**

Bloom Energy Japan は、コンパクトで 24 時間 365 日稼働し続ける、安全でクリーン・安定的・分散型の代替電力を提供することを目的に 2013 年 5 月に設立されました。

### **Bloom Energy Japan の概要**

社 名： Bloom Energy Japan 株式会社  
資 本 構 成： SB パワーマネジメント株式会社 50%  
Bloom Energy Corporation 50%  
事 業 内 容： クリーンで安全な燃料電池からの発電による電力の供給、販売事業。  
また、それに伴う機器の輸入、設置などの付帯業務。  
代表取締役社長： 三輪 茂基

●SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。